



新型コロナウイルスに係る交付金の活用実績について

原油・原材料価格の高騰や円安進行に伴う物価高騰等の影響を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、三郷市独自の支援事業を実施しました。

路線バス支援事業

コロナ禍における原油価格高騰の影響を受ける路線バス事業者を支援するため、支援金を交付する。

- 【対 象 者】 市内を運行する路線バス事業者 6社
【内 容】 市内運行距離に応じ 1 社最大350万円の支援金を交付
【総事業費】 8,000 千円
【実 績】

事業者	交付額	主な活用実績
東武バスセントラル(株)	350 万円	燃料費への充当
マイスカイ交通(株)	200 万円	燃料費への充当
京成バス(株)	100 万円	燃料費への充当
京成タウンバス(株)	50 万円	燃料費への充当
メーター観光(株)	50 万円	燃料費への充当
埼玉観光(株)	50 万円	ダイヤ改正データ更新費